

自衛隊がゐくる
大演奏会と映画会
とき 8月6日 夜7時半
ところ 勝中講堂



勝山市広報
(第32号)
昭和31年7月25日発行
福井県勝山市役所総務課

勝山市六月定例市議会議事日程

昭和三十一年六月二十七日午前九時
於 勝山市役所村岡支所

日程順	議案番号	議案
1	議案第三十九号	勝山市契約条例制定の件
2	議案第四十号	市道認定の件
3	議案第四十一号	勝山市特別会計国民健康保険率案制定追加更正予算
4	議案第四十二号	勝山市特別会計国民健康保険率案施設勘定追加更正予算
5	報告第二号	建物売却専決処分の件

6月27日

定例市議会開かれる 契約條例など四議案を可決

六月二十七日招集の定例市議会は、午前十時三十六分より開会。別項の如き出席者提出の四議案について審議、この中三議案は原案通り可決、他の一議案は一部を修正可決して即日閉会した。議事等の概要左の通り

山岸議長先づ開会を宣し、次いで会期について語りこれを一日と決定、続いて議長一般質問の発言を許可する。

質問者なし

而して山内市長議会招集の挨拶並びに、提出議案の大要説明に起つ

(説明要旨)

施設勘定追加更正予算を一括上程、南部衛生課長提案理由説明、次いで山岸議長の発言に依り休憩。この間全員協議会を開催して両案を検討す。凡そ五分休憩の後再開

(報告第二号 建物売却専決処分の上程。同じく南部課長より報告説明あり

(三十九号議案 市契約条例制定の件を上程再び山岸議長の発言に依り休憩(十一時十五分)休憩中全員協議会を開催、慎重に逐条審議をなす

午後一時四十分再開

本案はその一部を修正可決かくて議長日程終了を宣し、続いて諸般の報告を行う。最後に

◇水上喜議員 北部中学校の敷地交渉経過について説明を求め、これに対し島山教育長代りより交渉は九分通り完了し、一部の未解決分も近々交渉が纏まる見込なる旨を回答しこれを了承して

午後一時四十五分閉会した。

契約条例 については市に未だその定めがなくて、種々不便も感じ且つ兼ねて該会の要望もあつたので、他の市の例も参照し又当市の実状をもよく勘案して該業務執行の円滑、適正を期すべく提案した。

国民健康保険特別会計事業勘定追加更正予算案は三十九年度に於て生じた不足分を三十一年度予算より繰上げ充用したので、この繰上分補填の財源を滞納繰越金と予備費の一部に求め措置したものであり又同じく国保特別会計の直診施設勘定追加更正予算案は、両診療所医師の退職に伴う経費、助産婦会補助金及び軽自動車二輪車購入費等新たに諸経費の必要を生じたので、診療収入増加を財源として所要の措置をしたものである。

終つて議事に入り日程を変更して

(四十号議案 市道認定の件を上程

浅野建設課長提案理由説明可決

(四十一号議案 国民健康保険特別会計事業勘定追加更正予算

四十二号議案 国民健康保険特別会計直診

六月議会日誌

七日 行革特別委員会
市役所機構の改革について

十一日 建設委員市場視察(平泉町)

十八日 総務委員協議会
消防ポンプの配置について

二十三日 社会委員協議会
国保特別会計予算の追加更正について厚生施設の拡充計画について

二十五日 行革特別委員会
雁ヶ原スキー場の建設計画について

二十七日 定例市議会

二十九日 鏡名川橋竣工現況視察(全員)

農家の皆さんへ

稲の病氣 早期発見と完全防除

◇稲の成育は 大体よろしい

現在のところ早稲の關係から早生中晩種共に個人害はありますが、しかし油断は禁物これから稲の管理には次のことに注意して後期の辛抱で「豊作の二年連続」の金字を樹立して下さい。

◇根腐されを 防いで下さい

極早生では大体今月末から穂が出始めますから田を乾かさぬように。若し干しすぎると、みよしが多くなる丈でなく実入りが悪くなります。雨、長く水をためておくと水漬が上つて根腐れを起しますから時々水の入れ換えをやつて下さい。中晩種でも根腐れを防ぐために五、六日おきに新しい水を入れかえるか、敷肥をしてこれを防ぐように努めて下さい。

◇穂肥は稲の 生育をみて施そう

中晩種においては無効分けつをおさえ、根張りを良くするため、時々中干を行い、中肥は控え目にしましょう。今月下旬頃落肥の場合に限って速効性窒素肥料を反当り、確安で一貫五〇〇匁から二貫、尚加里一貫位混合して施すと実入りがよくなります。しかし生育状況をみて分量を決めて下さい。

◇各地に稲の病氣が 発生しています

(先づイモチ病には)

リオゲンダスト、セレンサン石灰のよきな水銀粉剤を反当り三〜四底まいて下さい。

気温が急になると同時に生育も急速し軟弱になつていきますのでこの病氣にかかりやすいのです。よく田圃を見廻つて発見次第薬を与えて下さい。

◇穂首イモチ病 発生するか?

七月下旬の天気は余りよくないと思われまのでこの病氣が蔓延するのじやないかと懸念されます。

そこで必ず穂の出る直前と穂の出揃つてから一週間後落花の頃の二回銅水銀粉剤

(前記のイモチ病の薬剤)を反当り四冠撒布すれば完全に防除できます。

◇稲の株元を 侵す 紋枯病

この病氣にかゝると季に大型の雪抱をした斑点ができます。大した病氣でないように思われますが、どうしてなか／＼原圃にならない伝染病で、七月中旬から八月月上旬にかけて発生しますから見つけ次第、銅水銀粉剤を撒いて下さい。

◇稲の大敵 クロカメ虫の防除

この虫は稲の一番大切な栄養を吸い取つて滅収の原因をつくります。北郷、荒土を始め野向、村岡、鹿谷、聖羽の各地に広がりがつあります。大体七月下旬から幼虫が現れ、繁殖する時期ですから八月中、下旬にバッチオン剤、ホリドリトル剤を共同撒布して下さい。

なおその他詳しいことは農務課、農業改良普及事務所又は最寄りの農協にお尋ね下さい。

警察からの便り

夏季防犯・事故防止 青少年補導

これからは夏祭り、水泳、盆踊り、花火大会などがあるため、環境上その他いろいろの事故や犯罪が発生します。又児童、生徒は夏休みのため学校生活活より解放され、大人達と交遊する機会が多くなり、ややもすると不良化するおそれがありますので警察では

七月十日より八月二十日まで夏季防犯運動を展開し強力な補導取締を実施し各種犯罪や事故の防止につとめると共に、青少年の補導育成に期したいと思ひます。この左記の事項等によく御留意下さいまして、警察に御協力下さいませうお願い致します。

さて皆さん人間は何時災難がやつてくるかわかりません。特に夏は水難、火難、次いで性犯罪がその主なものでありまして、この点先づ一人々々の自覚が必要であります。

水難はこうして防ごう

水難の原因は水泳です。特に子供の水泳には必ず年長者同伴で。特に保護者は自分が保護者であることを十分認識し、或るところにあつたような事故、つまり保護者が飲酒し保護者が逆に保護されるようなことになつては大変です。くれ／＼も注意して下さい。又泳ぐ場所は定められた監視人のついている場所以外では泳がさぬように。そして泳ぐ場所や友達、帰宅時刻はあらかじめ家の者に告げていくように注意し、これらは子供のみなならず大人も準ずべきものであります。

花火事故に充分注意

夏になるとよく花火大会が催されますが、又子供もよく玩具用の花火で遊ぶことがあります。そのときは家が壊込んでいる場所や、危険な区域では絶対にさせないように、特にマッチを使うときは大人が点火するように、この点くれ／＼も注意して下さい。

性犯罪の未然防止には

性犯罪の對象は女の人ですからこの犯罪は女の人の特に次のことを留意して下さい。先づあまり奇抜で露出的な服装を避け、女の夜道の一人歩きは危険ですからなるべくしないように犯罪が起きたら、

すぐ警察に届出て下さい

警察街や、交番などを中心として入りこむ不良者を発見したり、又脅迫暴行などの粗悪犯罪が起きたら、ただちに警察に届出て下さい。

(勝山警察署)

植えよ 育てよ

植栽樹の下刈について

七月十五日から八月十五日迄、福井県緑化推進委員会が中心となつて、植栽樹の手入れ運動が実施されますので植栽後五年位迄の森林所有者は下刈を実行して下さい。

折角多大の労力と巨費を投じて植栽しながら其の後の手入れを怠つたため、雑木、蘆荻等に覆はれて生育しなかつた粗悪林が良く見受けられます。「植えよ、育てよ」をモットーとして必ず下刈を実行する様にしましょう。

市内めぐり その一 前奏曲



ほんとうにお尋うございますね。
車内の皆さま、毎度御乗車有難うござ
います。

皆さま、「橙台もと贈し」という言
葉がございます通り、勝山市に住んで
おられながら、勝山市を案外御存知な
いのではないでしようか。そこで市広
報車が三万八千の皆さんを無料乗車で
この私が、この愛する郷土勝山の産業
経済、名所旧蹟、更には市民生活の御
案内まで、はばかりながら、つとめさ
せて頂きたいと思えます。

では発車致します、オーライ、
あゝ車がゆれますから御注意願いま
す………すみませんが、そちらに座
つていらつしやる、おじさん、けんか
はよして下さい。

そう、三万八千市民がそのように
笑顔でこの町の発展に心がけて下さ
いね。では今から、皆さんと共に勝山の
御案内をさせて頂きます。その前に車
内に流れるこの快よいメロデーに一
お耳をどうぞ………

(春には)
花は辨天流れにはえて
浮いてはるかな雪の山

(夏には)
青葉影うつ九頭龍川に
打てばしづきの鮎の網

(秋には)
こけの長山二人で行けば
ツタは気をもむ紅葉色

(冬には)
雪のゲレンデ雁ヶ平
熱と情けで溶けもする

これがこの勝山の四季を明快に、しか
も単的に表現しているところの勝山言
頭でございます。

中央青年団・ありがとうございます の皆さん

献身!! 招魂社前のお堀を改修

絨下町として発展した勝山の昔名蹟
をわずかにとどめるお天守は又、戦没
兵士の英霊を祀る招魂社でもあります
が、このお堀が十年余、荒れ放題にま
かせられ、心ある人からなんとかしな

の勤めを了えて、その疲れをいとお
ず電灯の下で、不馴な土砂上げ、土運
びを行い、深さ三尺余、面積百数十坪
のお堀の修復を十五日頃完了。
今はなみ／＼とお堀に水をたゝえ、
その水こそこの感心な中央青年団の
皆さんの
汗水とい
えましよ
う更角敬
遊され勝
ちのこの
肉休労働
を自発的
にしかも
団員一丸
となつて
この難工
事をやら
れた、中
央青年団
の団結心
に加えて
その公徳
精神は市
民各層か
ら高くあ
がめられ
大変喜ば
れており
ます。



くではと思われていた折、献身、中央
青年団の皆さんは去る六月一日から昼
ほんとうに御苦勞さんでした。

坂野さん 市旗を寄贈!!

勝山市下坂田、坂野銀蔵さんは七月十四日市
役所を訪ねられ、かねてから市でもその作製を
企画していた勝山市民のシンボルともいわれる
市旗を寄贈されました。

この市旗は紺色にくつきりと白色の市章をう
き出し、縦六尺、横九尺というりつぱなもの。
早速市では翌日行われた第二回市民体育大会
に使用、吹き寄せる夏風の如く市民から、感激
されています。

では次に勝山のむかし／＼を
御紹介いたしましょう。(以下次号)

夏は敦賀の海へ

ふくいまつり 8月18日(5日)

3・4日・カーニバル
4日・花火大会

